

2.9 小型テレビジョン受像機の開発

2.9 小型テレビジョン受像機の開発

使用時期	型 名	Tube- 番号	使用回路
1941 (S16) 年	UZ-6302	-28	周波数変換、映像受信
1941 (S16) 年	UY-76	-36	局部発振
1941 (S16) 年	UZ-6L6A	-43	高速度偏向
1941 (S16) 年	UZ-6D6	-37	音声受信
1941 (S16) 年	Ut-6A6	-41	同期信号分離
1941 (S16) 年	Ut-6B7	-45	音声受信
1941 (S16) 年	6H6-GT	-48	映像受信
1941 (S16) 年	5K1	不明	高圧電源
1941 (S16) 年	UZ-41	-49	音声受信

ここに使用されている高圧電源用整流管 **5K1** は規格表に見あたらない。

2.10 日本電気式テレビジョン受信機

回路図不明

Tube- 53:

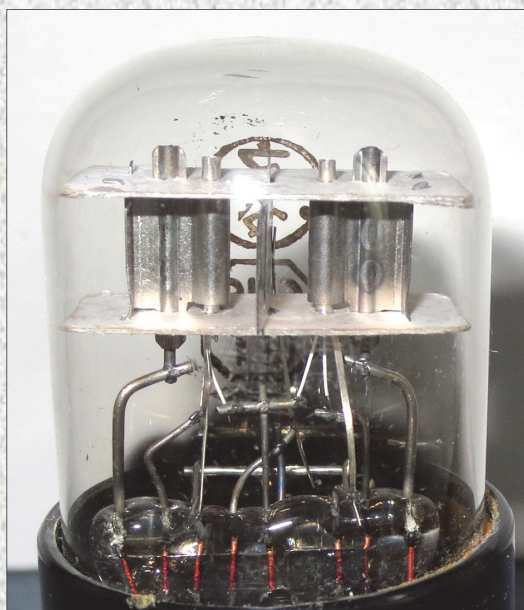
6H6-GT



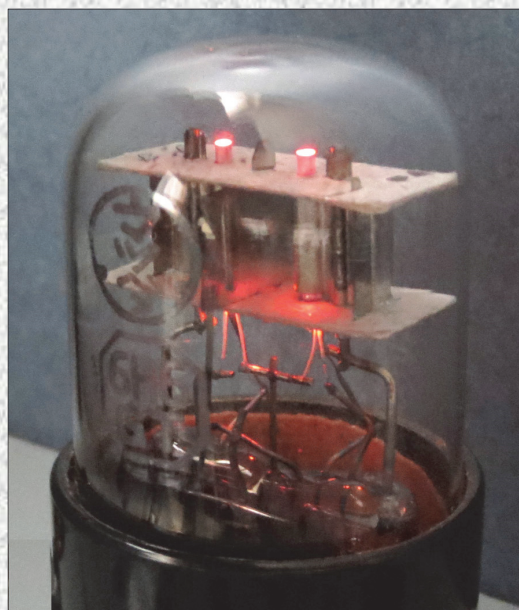
サンプル・メーカー	東京電気（マツダ）	外形番号	GT29-2A
使用時期	1941(S16)	初期使用機種	小型受像機の開発
使用回路	映像検波,AGC	E_f [V] × I_f [mA]	6.3×300

特徴：検波用傍熱型双二極管、2つのカソードは独立している。出力電流=8mA

経緯：（TUNG-SOL ELECTRON TUBE CHARACTERISTICS MANUAL,1950）、
（マツダ真空管ハンドブック,1953）、（NECニュース(第27号),1953）



一部拡大



通電状態